

来年度から小・中学校で使う教科書を選びました

問い合わせ 総務学事課 ☎2185



市内の小・中学校に通う子どもたちが使用する教科書は、教育委員会が前年度の8月31日までに採択します。令和2年度から小学校で使用する教科書を採択しました。

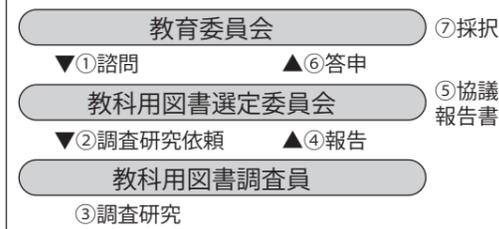
採択の結果

「令和2年度大竹市使用教科用図書採択基本方針」に基づいて採択した結果は、表のとおりです。採択結果などは、市ホームページに掲載しています。※中学校用教科書は、現在使用している出版社の教科書を採択しました。

採択結果（小学校用）

科目	発行者	科目	発行者
国語	東京書籍	音楽	教育芸術
書写	東京書籍	図画工作	開隆堂出版
社会	東京書籍	家庭	東京書籍
地図	帝国書籍	保健	東京書籍
算数	新興出版社啓林館	英語	東京書籍
理科	新興出版社啓林館	道徳	日本文教出版
生活	東京書籍		

教科書採択のしくみ



大竹市事業者連携チャレンジ事業 子ども起業プロジェクト参加者募集

お問い合わせ インベーターズ育成スクール Hug組 (司法書士/行政書士高橋佐多合同事務所内) ☎3800

お祭りやイベントなどで、実際に出演して起業体験をします。体験を通して、「能動的で、自由な発想ができる」「何度でもチャレンジできる」「子どもの育成に取り組みます」とき

毎週木曜日 16時～18時
 ところ 丸山商店2階(新町1-1-14)
 対象 小学3年生～中学3年生

内容
 ○10月 基礎力養成
 ○11～12月 事業計画書作成
 ○1月 プレゼンテーション
 ○2月 実践(出店)
 ○3月 検証・結果発表活動
 ※内容により、とき・ところなどを変更することがあります。



楽しく小物雑貨作り。

今回募集する「子ども起業プロジェクト」を主催するグループの代表、佐多亜也子さんにお話を伺いました。「この事業は、子どもたちが起業をするためには、どのようなことをすればいいのかが体験するものです。例えばイベントでお店を出して何かを売るとしたら、いろいろと仮説を立ててみます。どんな人が来るのか、材料費はいくらか、どれだけ売ればいいのか、などと考えてみるのです。事業計



申し込み インベーターズ育成スクール Hug組へ。
失敗は成長のもと。起業体験してみよう！

子どもたちの元気な姿を見てください。

学校へ行こう週間

問い合わせ 総務学事課 ☎2185

今年も市内の小・中学校で、地域公開や授業参観などを実施します。この機会に学校に行き、学校の取り組みと子どもたちが学ぶ姿をご覧ください。主な公開日程は表のとおりです。

学校	行事名	とき	内容
玖波小学校	学習発表会	10月26日(出) 9時30分～11時	学習内容の発表や合奏・合唱などを行います。
	学校へ行こう週間	11月1日(金)～7日(休) 9時～15時	自由参観。全学級の授業、各特別教室などを自由にご覧ください。
小方小学校	学校へ行こう週間	10月26日(出)～11月1日(金) 8時15分～16時45分	施設一体型小中一貫教育校の学校生活や校舎の様子などを自由にご覧ください。
	小方学園祭	10月26日(出) 8時45分～15時	小方小・中学校合同の学園祭です。合唱・劇・展示・演奏など、多彩なプログラムを用意しています。
大竹小学校	竹っ子学習発表会	10月26日(出) 9時30分～11時20分	各学年で取り組んできた学習内容を音楽や音読劇などで発表します。
	学校へ行こう週間	11月5日(火)～11月7日(休) 8時25分～15時45分	全学級の授業を自由にご覧ください。
玖波中学校	玖波中オープンスクール	10月9日(休) 13時50分～16時40分	中学校の授業や部活動を体験することができます。
	学校へ行こう週間 ※フリー参観デーを設定しています。	10月28日(月)～11月2日(出) 10月8日(火)・18日(金)・28日(火)・29日(火) 8時30分～16時30分	授業の様子や学校施設、部活動などを自由にご覧ください。 ※毎月9と8のつく日をフリー参観デーとしています。 (職員玄関で受け付けをしてください。)
	スクラムフェスティバル(文化祭)	11月2日(出) 9時～15時15分	地域・玖波小学校・玖波中学校(くぼスクラム)が連携する文化祭です。
小方中学校	学校へ行こう週間	10月26日(出)～11月1日(金) 8時15分～16時45分	施設一体型小中一貫教育校の学校生活や校舎の様子などを自由にご覧ください。
	小方学園祭	10月26日(出) 8時45分～15時	小方小・中学校合同の学園祭です。合唱・劇・展示・演奏など、多彩なプログラムを用意しています。
大竹中学校	学校へ行こう週間	11月1日(金)～11月7日(休) 8時50分～16時20分	授業や掃除など、学校の様子を自由にご覧ください。
	文化祭	11月2日(出) 8時45分～16時	合唱・演劇・吹奏楽部の演奏・展示・PTA主催のバザーなどを行います。

画を立て、それを大人たちの前でプレゼンテーションして、出資者を募ることも考えています。もちろん失敗もすると思います。でも、いっぱい失敗をすればいい。大人が転べば大げがをします。でも、子どものうちなら大丈夫。今、転び方を覚えることが大事なことです。もちろん私たちスタッフがフォローをしていきます。

今回の募集では、立てた計画を来年2月の玖波公民館まつりで実践する予定です。その結果を検証し発表します。「トライ&エラー一緒にいっぱい失敗しよう」を合言葉に、自分たちで考えた事業を楽しみながらやってみませんか。



玖波公民館の「こども天国」に出店。流行のタピオカを販売しました。

「地域ジン学びのカフェ」10月講座 地域の豊穰化 「土」「風」「水」の話

問い合わせ 玖波公民館 ☎277084
 認知症対応・玖波地区地域包括支援センター



※KUBA 男パン職人とは 講座がきっかけで昨年12月から始動した企画。幅広い世代の男性9人が神戸の人気店「サ・マーシュ」を営む西川シェフ直伝のパン作りを学び、玖波公民館のイベントなどで腕を振るっています。

好評だった講座「防災目線の地域づくり」のアンコール講座です。独創的な地域づくりのプログラムや前回講座がきっかけで始まった活動の紹介を通して、地域づくりの新しいカタチを提言します。KUBA男パン職人によるパンの試食会もあります。とき 10月16日(水)13時30分 ところ 玖波公民館

講師 永田宏和さん(NPO法人プラス・アーツ理事長、デザイン・クリエイティブセンター神戸副センター長) ゲスト 山川尚美さん(広島修道大学教授) 申し込み 10月1日(火)から 玖波公民館へ。



講師プロフィール 永田 宏和さん

2005年にファミリーが楽しく防災を学ぶプログラム「イザ!カエルキャラバン!」を開発。2006年にNPO法人プラス・アーツを設立し、理事長に就任。現在、全国各地および東南アジア、中南米など海外での防災教育普及に積極的に取り組む。東京ガス、東京メトロ、三井不動産グループ、無印良品、NHKなどの企業・メディアの防災アドバイザーも数多く務める。TBS「情熱大陸」、日本テレビ「世界一受けたい授業」出演。